

# 防コミの歩き方



## 荅谷公園コミュニティセンターを中心とした地域交流を ～舞子台防災福祉コミュニティ～

舞子地域は高層ビルが林立する喧騒の巷でもなく、静寂な山村でもない、ほどよく調和した空間であり、瀬戸内海地方独特の穏やかな気候に恵まれ、豊かな海の幸、美しい景観等のたくさんの恩恵を受けながら日々生活しています。

その中で、舞子台防災福祉コミュニティは平成12年に結成され、東舞子小学校区の自治会、婦人会、民生・児童委員協議会等により組織されています。

活動拠点である荅谷公園コミュニティセンターに防災資機材倉庫が設置され、多数の資機材を配備しています。

### 1. 主な活動内容

#### ・市民防災リーダー研修

災害発生時に地域住民の先頭に立ち、地域の活動をおこなうことができるリーダーを育成することを目的とし、毎年8月ごろに荅谷公園コミュニティセンターで垂水消防署員のご指導により研修を実施しています。

#### ・東舞子小学校での総合防災訓練

子どもたちの防災意識を高めることが、地域の防災力の向上につながるのを期待し、毎年9月ごろに東舞子小学校で実施しています。

この訓練では、垂水消防署、垂水消防団舞子分団、舞子台ホームの職員の方々にご支援いただき、消火器取扱訓練、簡易担架による搬送訓練、水バケツによるバケツリレー、車椅子の搬送法、煙体験を実施しています。

また、市民防災リーダー研修と総合防災

訓練については、同じ小学校区である星陵台ふれあいまちづくり協議会と合同で実施しており、地域の交流を深める機会となっています。

#### ・地域ブロック訓練

舞子台地区全体の防災訓練を毎年2月に舞子台ふれあい市民公園で実施しています。餅つき大会も同時開催しているので、たくさんの地域住民が参加される訓練となっています。防災訓練は垂水消防署の方々にご支援いただき、近接地の耐震性防火水槽に設置してある小型動力ポンプを使用し、始動の仕方や放水活動を体験したり、火事を発見した際、ちゅうちよなく消火器を使用することができるように、水消火器で疑似体験していただきました。



### 2. 今後の方針

今後も荅谷公園コミュニティセンターを中心に、さまざまな活動を通じて地域の交流を深めていきたいと思えます。

(舞子台防災福祉コミュニティ 安本 功)